



市制施行 80 周年

受け継がれる^{おも}想い

岩見沢は今年、開庁 140 年、市制施行 80 周年を迎えます。これを記念し、今月号から 1 年間、岩見沢のこれまでのあゆみや岩見沢に関わりの深い人、出来事などを紹介します。



国体開催を歓迎する岩見沢駅前の様子（昭和 29 年）

第 1 回

岩見沢の誕生と成長

明治 17 年から入植が始まり岩見沢村が誕生。明治 18 年にかけ山口県、鳥取県ほか 10 県から開拓士族 277 戸が入植しました。明治 25 年に栗沢村が、明治 33 年に北村がそれぞれ分村しました。低湿地帯が広がり、飲料水や農業用水の確保が課題で、市街地では明治 41 年に道内 2 番目となる上水道が整備されました。高等学校や病院などの整備も進み、昭和 18 年に岩見沢町は全国で 201 番目、道内で 10 番目に市制を施行。空知地域の炭鉱開発が進み、岩見沢は石炭輸送の中継地として発展し、昭和 29 年には国体ソフトボール、サッカーも開催されました。第 2 次世界大戦後は、土地改良や機械化により稲作をはじめ農業が発展し、栗沢村は昭和 24 年に町制を施行。その後、エネルギー転換により炭鉱の閉山が相次ぎ、国鉄万字線や幌内線が廃止された一方、高度経済成長期にかけて徐々に市街地が拡大し、自家用車の普及も進み、昭和 49 年に国道 12 号バイパス、昭和 58 年に札幌まで高速道路が開通しました。

災害にもたびたび見舞われ、昭和 56 年 8 月には 5 日間で岩見沢で 410 ミリ、北村で 422 ミリもの集中豪雨があり、栗沢を含めて 4,000 棟近い浸水被害を受けました。また、昭和 44 年と平成 23 年には豪雪被害も経験しました。平成 18 年 3 月 27 日に岩見沢市、北村、栗沢町は合併しましたが、これらの困難を乗り越えて築き上げた先人の苦労を私たちは忘れてはなりません。



岩見沢市・北村・栗沢町合併協定調印式（平成 17 年 2 月 25 日）

人の動き（令和 5 年 2 月 28 日現在）

●住民基本台帳	人口	男	35,748 人	(前月比 - 68)
		女	40,727 人	(前月比 - 72)
	総数		76,475 人	(前月比 - 140)
	世帯数		40,889 世帯	(前月比 - 75)

岩見沢市役所

☎ 068-8686 北海道岩見沢市鳩が丘 1 丁目 1 番 1 号
☎ 0126-23-4111 (代表) FAX 0126-23-9977
ホームページ

<https://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp>



Twitter



Facebook



Instagram



LINE

発行・編集 岩見沢市総務部秘書課広報係

広報 クイズ

プレゼント

正解者の中から抽選で 10 人に図書カード 500 円分をプレゼント

問題

市は、総合計画や総合戦略に基づく施策を着実に推進し、□□可能で自立した地域経営の確立を目指して取り組みを進めます。
□に当てはまる言葉をお答えください。

締め切り 4 月 20 日(木) (必着)

応募方法

はがき（住所左記）、市ホームページのフォーム（QRコード右記）、ファックス（0126-23-7731）、Eメール（pr@city.iwamizawa.lg.jp）で、●クイズの答え●住所●氏名●年齢●電話番号●広報紙に関するご意見・ご要望を必ず記入し、総務部秘書課広報係へ。当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。3月号の正解は LOVE でした。

